

平成 24 年 12 月 18 日

計算プログラム 修正点 (Ver.1.1 → Ver.1.2)

問題点	対応
<p>「換気」タブの「換気設備の方式について」において、いったん「ダクト式第 1 種換気設備」あるいは「壁付け式第 1 種換気設備」を選択しかつ「有効換気量率」に 0.9 等の 1.0 以外の数値を入力しその後「ダクト式第 2 種換気設備」あるいは「壁付け式第 2 種換気設備」を選択し計算した結果が、上記の選択履歴を経ずに単に「ダクト式第 2 種換気設備」あるいは「壁付け式第 2 種換気設備」を選択した場合の結果に比べて、換気に係る一次エネルギー消費量が大きく計算される。</p>	<p>適切な計算方法に修正しました。</p>
<p>「コージェネレーション」タブの「GEC2」において、計算方法に間違い（「暖房熱負荷への排熱利用の有無および排熱利用方式」が「給湯優先」ではなく「暖房優先」になっていた）があったため、燃料消費量が過小に評価されている。</p>	<p>適切な計算方法に修正しました。</p>
<p>「コージェネレーション」の計算方法（床面積の合計が 30～120m²の住宅における給湯使用量の計算方法）に間違いがあり、燃料消費量が過小に評価されている。</p>	<p>適切な計算方法に修正しました。</p>